



テーマ：「一人で作る弁当」

推進組織：生徒会

全体構想：基本的に生徒会が企画をし、全校生徒や保護者、職員に向けて情報発信も生徒会が中心となって行った。



当日までの主な実施計画

- 6月 「弁当の日」実施について検討開始
- 7月 実施に向けて、家庭科にて「弁当」をテーマに調理実習開始
- 9月 (初旬) 実施日設定・具体的な実施計画の話し合い開始
(中旬) 目的・テーマ・実施形態等の案を職員会議で検討
(下旬) 実施に先駆けて、生徒会役員で、「卵焼き講習会」実施
- 10月 全校生徒・保護者・職員へ、実施の報告
→ 10月11日 「弁当の日」実施

～目的～

生徒自身が作ることにより、自力で生きていく手段を学ぶ。
また、全校生徒・全職員が、弁当づくりに取り組むことで、お互いの絆を深めることが出来、友人の意外な一面の発見もできる。
さらに、実施当日へ向け、生徒会を中心とし、生徒自らが企画・運営をすることで、保護者への感謝の気持ちや、食育の大切さを学び取ることを目的とする。



- 当日の流れ -

- ・ 弁当作りの為、朝課外カット
- ・ 短縮 45 分授業 (昼休み拡大)
- ・ 委員長が全員分の弁当の写真を撮影する。
- ・ その後アンケートをとり、通常の昼休みへ移行する。
- ・ アンケートの集計を行い、今後の活動に利用する。